



第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：池永 隆司 / 副会長：八重野 一洋 / 幹事：宮崎 正典

2020～2021年度クラブスローガン

『和衷協同』

地域のために。そして未来のために。

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：吉野英樹、山口裕之、福田英彦、鶴田明敏
西村浩輝、古川直記、岡田文俊、崎山信幸本日の出席率 75%・会員数 49名・出席 26名・欠席 12名・出席規定免除会員 10名・ビジター 0名
前々回の出席 28名・出席規定免除会員 10名

会長挨拶 / 池永 隆司君



皆さんこんにちは。先週の木曜日、例会終了後に次年度の理事・役員と会長ノミニーを選考する、第3回目の指名委員会がありました。そしてその夜には、創立30周年記念事業実行委員会が、部会長までの方が出席で行われました。かたや、もう次年度が始まろうとしている中、創立30周年はウイズコロナではありますが、色々な対内・対外事業が協議され、再稼働しつつあります。そして同じく先週の木曜日は、国のGO TO EAT キャンペーン事業の一環として、長崎県でも県内の飲食店や食材を提供する農林漁業者を応援するため、プレミアム付き食事券が発行され、キャンペーンが始まりました。会員の澤田君が経営する、串カツ田中さん、当ホテルのレストラン四季は加盟されておりました。船番所さん、森平さん、太平楽さんは、まだ加盟店には見当たらないようでした。これを機にもっと県内そして佐世保の経済が活性化してほしいと思います。

そして、先々週は紅葉が奇麗だった旭川は、もう雪の季節に入っているようです。昨日は、その北海道から帰ってきて10日目、今の北海道のコロナウィルス感染者の状況でしたら行けたかどうか解らない、旭川空港RCとの交流事業に参加されたメンバーでお疲れさん会がありました。皆さん熱もなく、体調も良いということで、本当の意味で無事事業が終了できたのではないかと思います。そして、今日例会終了後は、審議・協議が盛りだくさんの理事会、夜は、先ほどお話ししました最終の指名委員会となっております。次年度も動き始めようとしておりますが、今年度もやっと4ヶ月がすぎましたが、残り8ヶ月まだまだ事業がございます。ウイズコロナで気を引き締めて運営していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



幹事報告 / 宮崎 正典君

1. 例会変更・休会

* 佐世保北ロータリークラブ
1月9日（月）12:30～
セントラルホテル佐世保

2. 来信

- 国際ロータリー日本事務局
・11月のロータリーレート 1ドル=104円
- ガバナー事務所
・ロータリー財団月間リソースのご案内
・2740地区ホームページ更新
ガバナー月信 Vol.5 (11月号)



ニコニコボックス

池永 隆司会長・八重野 一洋副会長・宮崎 正典幹事

皆さんこんにちは、めっきり朝晩が寒くなっています。寒くなるにつれてコロナの感染者も増えてきているように感じます。改めて手洗いやうがいなど十分に行ってみんなで注意をしていいきたいと思います。本日は北海道旭川のお話となっております。どうぞよろしくお願ひいたします。

福田 英彦君

先週土曜日に37年間つとめた福田内科を退職し、今、毎日が日曜日の生活をしています。今後も中央RCの皆様の活躍を見続けていきたいと思っていますのでよろしくお願ひいたします。

岡田 文俊君

指山建築ファクトリーのご指導で島瀬町自治会館の地鎮祭を無事に終了できました。来春オープン予定です。

本日の合計	14,000円
本年度の累計	378,000円



本日の卓話

◆旭川空港 RC を訪問して◆

馬渡 圭一君

今回、青少年奉仕委員会委員長として旭川空港ロータリークラブとの交流事業に参加させていただきました。

これまでの人生でも日本で行ったころがあるのが北海道までだったのですが、今回一気に北海道まで行くことができました。

北海道は何もない時期という話でしたが、そんなことはなく、大自然と食べ物・お酒・温泉・そして何よりも旭川空港ロータリークラブの皆さんとの合同例会や職場訪問があり、楽しんで帰ってくることができました。これもひとえに、先方のクラブとの関係性の礎を作った当クラブの先輩方のおかげ、また実際に参加された池永会長はじめ三役の皆さん、井上実行委員長、山瀧バスト会長、本田エレクトそして、あらゆることを引率いただいた岡大委員長のおかげであると感謝しております。

今回の事業については、岡大委員長を班長として新型コロナウイルス対策班という部署をつくり、そこで対策を考えて実践しました。私が主担当でしたので、この点をご報告しておきます。

まず、出発前ですが、旅のエチケットという国土交通省が奨励しているルールがあり、これを守ることを前提にいくつか守ってもらうべきルールを作成し、書面にして皆様に事前に配布しました。

出発後については、事前に配布した文書にて、こまめに手指の消毒を行うことや検温することをきめておりましたのでこれを実践しました。手指の消毒については、バスに乗降する際に皆さんにアルコール消毒を協力していただきました（私としては、特に飲食物に触れるイベントの際や札幌ナンバーの車が多くいる場所などは、特に気を付けて消毒をお願いしておりました。）。検温については、皆様煩わしかったと思うますが、非接触型の検温器をリュックに忍ばせておき一日2回、午前と午後に参加者全員の検温を実施しました（エラーは一人もいませんでした。）。

夜の行動についても、八重野副会長と宮崎幹事には大変申し訳なかったのですが、いわゆる夜の街クラスターが発生するような行動は極力避けていただくということでお願いをしておりました。

合同例会終了後に2次会を設定していただいていたため、スナックでの懇親が避けられませんでしたが、それでも店舗の玄関ドアを開けっぱなしにしてもらう参加人数を間引くなどの対策をとっておりました。この2次会以外にいわゆる夜のお店にいったメンバーはおられませんでした。この点は今回の行程の特質すべき部分として強調しておきます。

ちなみに、新型コロナウイルス対策という意味では、岡大委員長のご判断により札幌を動線上に入れな



かったというのが大きいと思います。この岡大委員長のご英断がリスクヘッジに大きく貢献していたものと分析しております。

今回の事業は、合同例会・職場訪問・懇親会・観光とメリハリのあるいい事業であったと思います。これも偏に旭川空港ロータリークラブの皆様と当クラブの皆様が築き上げてきた伝統のおかげだと思います。

あと、今回は、新型コロナウイルス渦中にGOTOトラベルを利用しての行程でしたが、まさに現代社会における旅行方法の最先端（これから旅のスタンダードになるはず）を身をもって体験できたことが、収穫であったと思います。

澤田 磨君

皆さんこんにちは、今回参加させていただいた澤田でございます。よろしくお願ひいたします。旭川生まれで、また遠方に出て向いての事業というのが初めてという事で參加しました。

まず初日旭川空港ロータリーとの合同例会に参加し、はじめは緊張しておりましたが、会がすすむにつれ皆さんの温かい雰囲気、歓迎で緊張も取れてきました。

懇親会では女性ばかりのテーブルにて、久保会長の奥様の隣で小さく座り際どい女子トークに耳を傾け、後に「旭川出身の澤田くんです」と皆さんに紹介され「おおー！」という言葉が嬉しく感じ、楽しく過ごせました。

その後夜の街を散策しましたが、北海道第2の都市でも、週末ですがコロナ過もあり、寂しい印象はぬぐえませんでした。

2日目美瑛、富良野の帰りに岡委員長が「お墓に途中よるから参ってこんね」と言っていただき、井上バスト会長も「バスの中から手を合わさよ！」とありがたい言葉に感謝感激し参らせてもらいました、30年先輩方々が積み上げて来られた中央ロータリーの思いやりある、仲間、絆の歴史を大いに感じられて良かったです。

最終日、旭川空港ロータリー会員の「前田牧場」へお邪魔し、食、乳牛の見学をしました、かわいい子牛、オートメーション化されたシステムをまじかで見て大いに感動しました。

今度また機会がありましたら、ぜひ参加させてもらいたいと思います。ありがとうございました。



SAA：崎元 英伸 君
次回例会/11月12日18:30~

